

【佳作】

想像と創造



コメント

この作品は「想像と創造」をテーマに制作しました。制作に使った画材は、アクリルガッシュと色鉛筆、そしてペイントアプリケーション「Procreate」です。制作背景として、私は普段学生をしながら、クリエイター兼アーティストの活動を行っており、その活動の創作を通じて、人間の想像の生臭さと創作している最中の息苦しさを感じていて、この喉に突っかかる感情を作品として形にしたいと思い、制作しました。作品について説明すると、まず奥の金魚鉢は「脳と想像」を表しました。色んなアイデアやインスピレーションが、金魚鉢の中で混ざり合って、理性的でありたいが野性的な本能には逆らえないことを訴えかけるような不鮮明でドロドロとした液体を「想像」として生み出しています。次に、白い手は「創造」を表しました。創作をするときは、必ずと言っていいほど「完璧な作品を作ろう」という勢いで手先に神経を巡らせているので、完璧が実現できる「デジタル」を用いてこの手を表現し、手から溢れる液体は、想像を創造する過程と手汗を表しました。最後に、下のクリスタルと岩石は、「創造物」です。創造物の完璧を追求された輝きと、人の手によって作られたことが明白にわかる不完全さを表すために、デジタルと色鉛筆を用いて表現しました。

外国語学部 英語英文学科2年 西村 莉子